

『Halloweeeeeen!!～Jack-'o-Lantern と Trick or Treat～』 中間報告書

今回私たちは、県大生と宮野地域の人々が、ハロウィンの行事を通してより交流を深めることを主な目的として企画を実施しました。(平成25年度10月27日実施)
当初は小学校低学年(1年生～3年)15人程度を想定して募集をかけていたのですが、当日は参加者以外にもご兄弟を連れてくる家庭が多く、参加者は結果的に子供22名、保護者10名、合計32名となりました。



○読み聞かせ

ハロウィンの事前知識として関連する絵本の読み聞かせをさくらんぼ館で行いました。絵本は『ハスターと魔女』と『きょうはハロウィン』の二冊を選択し、読み聞かせは大学生が行いました。さくらんぼ館では日ごろから子供を対象とした読み聞かせが行われており、読み聞かせのコツなどを指導していただきました。そのおかげもあり、子供たちは読まれる絵本に興味津々で真剣に聞き入ってくれました。



○かぼちゃランタンづくり

参加者のほとんどがランタン作りを初めて経験しました。ランタンを作るかぼちゃは皮が硬く小学生だけではくり抜くことが難しかったので、保護者の方やランタン作り名人、大学生と協力して作りました。口や鼻をくり抜いた子供たちはうれしそうな表情を浮かべていました。各々個性豊かなかぼちゃランタンが出来上がった後、みんなで協力して大きなハロウィンかぼちゃランタンを作りました。



○仮装行列

ランタンづくりの後は、子供たちがさまざまな仮装をして県大周辺の地域である東桜畠、上桜畠の2つのルートに分かれて仮装行列を行いました。子供たちは読み聞かせの際、事前に「トリック・オア・トリート」という言葉でお菓子がもらえることを知っていたので、本番ではみんな元気よく「トリック・オア・トリート！」と大きな声で言うことができ、無事お菓子を貰うことができました。



今回の企画は文化創造学科の一年生だけで行い、他のイベントと重複しているメンバーも多くいました。しかし地域の方々や先生方、学生活動支援センターの方、外部から力を貸してくださった方など多くの方々のご協力のもと、参加者に一切の怪我もなく無事に企画を終えることができました。

このように一つの企画を初めから最後まで携わることができて、私たちにとても良い経験になりました。



謝辞

各地区への訪問家庭へのアポを取ってくださった
佐々木重行さん

西嶋功さん

かぼちャランタンの作り方を教えてくださった

西村孝志さん

「くりまさる」の仕入れに携わってくださった

「案山人」というお店の

高橋正さん

読み聞かせの指導や場所の提供をしてくださった
さくらんぼ館の皆様

かぼちャパンを作ってくくださった

Miri's Breadの皆様

ハロウィンかぼちャなどの仕入れに携わってくださった

新鮮市場宮野店の皆様

仮装行列時の訪問家庭となってくくださった

上桜島地区の皆様

東桜島地区の皆様

至らない私たちに親切な指導をしてくくださった

学生活動支援センターの皆様

総務・教務入試グループの皆様

斉藤理先生

ご協力ありがとうございました。

スタッフ一同

